



# セブンイレブンはどうして7時-11時じゃないの？

セブンイレブンは7時開店11時閉店で始まった。やがて、同業が現れ、営業時間延長競争。遂に24時間営業になった。しかし、深夜の労働者を雇うのは難しい。店主は休日無しの16時間労働。過労死寸前で、深夜に店を閉めて騒ぎになった。

**8時間労働制**

1917年ロシア革命後のソ連は世界で初めて8時間労働制とした。ヨーロッパの時短を巡る労働運動の高まりで、2年後、ILO第1号条約が結ばれた。国際的に1日8時間、週48時間労働となった。

当時のヨーロッパのポスターには「5時からお父さんは僕のもの」とあった。「残業は例外」となった。

ところが、日本は未批准。残業が当然。

「医師の残業を月百六十時間以内」とは労働法の週40時間ではなく、週80時間位働けと国が云う事。

人は本来、夜休むもの。会社経営者としては人は少なめに雇い、多忙になれば深夜まで残業させるのが便利だ。

この機会にILO第1号条約を批准しよう。労働時間は8時間。残りの時間は労働者の休養や家族の為に不可侵の時間と法律で決めるのだ。「1日が24時間」で変える事が出来ないように。

経営者はそれに従って会社を経営する。無理な注文を押しつけられた下請け会社も法律の規制があれば跳ね返せる。皆が定時に退社するのが当たり前になれば、コンビニの終夜営業も要らない。

あなたはこう思われますか？

## 馬車道十番館

神奈川県横浜市中区常盤町

二〇一四年十月



2014年の写生会で

横浜が開港した時「吉田橋」に関門を設けた。そこから港に至る道を外国人が馬車で往来したので「馬車道」と呼ばれる。この道に沿って数々の歴史的建造物がある。

旧横浜正金銀行の神奈川県立歴史博物館。横浜指路教会(関東大震災で倒壊し一九二六年に再建)。旧安田銀行横浜支店は東京藝術大学大学院映像研究科馬車道校舎。いずれも石造りの重厚な構え。

その馬車道の一本北側の通りに煉瓦造りのお洒落な建物がある。通りに面して「牛馬飲水」と書いた水槽がある。車を引く馬や牛に水を飲ませたそうだ。

ここに馬車道十番館がある。フランス料理のレストランと、カフェだ。横浜の街の見物に疲れたら珈琲を一杯いかが？

